



取扱説明書

マスフローコントローラ / メータ

SEC(F)-Z511JX / Z521JX(N) / Z531JX(N) / Z541JX(N)

株式会社 堀場エステック

1.仕様

型式 SEC(F)-Z511JX SEC(F)-Z521JX(N) SEC(F)-Z531JX(N) SEC(F)-Z541JX(N)

本製品はアナログ通信対応モデルで、特殊用途対応のマスフローコントローラ/メータになります。各特殊仕様に対しては、オプション番号を持っており各々個別に仕様書を揃えておりますので、別途弊社窓口までお問い合わせ下さい。

2.コネクタ接続

アナログ使用コネクタ:D-subminiature9 コンタクトピンコネクタ(M3 かん合ねじタイプ)

Pin No.	信号
1	バルブ強制開閉信号(入力インピーダンス:139kΩ)*1
2	流量出力信号(最小負荷抵抗は2kΩ)
3	電源入力[+15V](+15VDC 容量:150mA)
4	電源コモン*2
5	電源入力[-15V](-15VDC 容量:150mA)
6	流量設定信号(入力インピーダンスは1MΩ以上)*1
7	シグナルコモン*2
8	シグナルコモン*2
9	N.C.

*1:SEF シリーズでは N.C.となります。

*2:バルブ駆動電流によるコモン電圧変動を防ぐため、Pin No.4 の電源コモンと Pin No.7 のシグナルコモンは、供給電源の GND 側で接続されている必要があります。

MFC 内部では接続されていませんので、必ず別々に配線し、供給電源側で共通となる様に接続して下さい。

Pin No.7 と Pin No.8 のシグナルコモンは、MFC 内部で接続されています。

N.C.: ノンコネクション(何も接続しないで下さい。)

ノイズの影響を最小限に抑えるため、ケーブルは必ずシールドケーブルをご使用下さい。

3.使用方法

1)ガス系との接続

ガスラインの接続を本体の矢印の向きに従い配管して下さい。
入口・出口の継手はVCR相当のオス継手が標準になっております。
本体の取付姿勢は自由です。任意の姿勢でご使用下さい。
ガスライン接続部のリークテストをHeリーキティクタ等の機器で行って下さい。



2)電気系との接続

電気系接続をコネクタ接続表に従い配線して下さい。
直流電源 +15V±5% 150mA 以上
-15V±5% 150mA 以上 の容量の物をご使用下さい。

3)暖機運転

電源投入後ガスの供給を止めた状態で5分間以上(推奨30分)暖機を行って下さい。
暖機無しでも動作に支障はありませんが、流量精度は悪くなります。
(1時間以上通電後、ゼロ補正機能の使用をお勧めします。)

4.取扱注意

1) 配管系にリークがないことの確認及び管内のバージを完全に行って下さい。
不十分な場合には、パーティクル、詰まり、歩留りの低下等、トラブルの原因になる可能性があります。

2) 配管の上流から本装置に流入するパーティクルや不純物を除去するためにガスフィルターを使用して下さい。

3) 保存温度は0~80°Cです。これを超える温度範囲での保存は避けて下さい。
また、結露させないで下さい。破損の可能性があります。

4) 感電の恐れがあるため、ケースを開けないで下さい。

5) アナログ流量信号は、過渡的に電源電圧の範囲で出力する可能性があります。アナログ流量信号を利用される場合は、装置の入力耐電圧に注意して下さい。

6) 電源を短時間でON/OFFを繰り返すと誤作動などの悪影響を及ぼす場合があります。
電源のOFFの期間は3秒以上にして下さい。また、±15Vの各電源電圧の印加及び遮断は同時に行う必要があります。
一部の電源や信号のみが印加された状態やコネクタの抜差しは故障の原因になる可能性がありますので避けて下さい。

7) ゼロ補正機能を使用する際、本体内部に圧力をかけないで下さい。正しいゼロ点補正が行われません。またセンサの安定を考慮し、ガス停止後少なくとも1分以上経過してからゼロ補正機能を使用することを推奨致します。
電源投入後の場合は、1時間以上を推奨致します。

8) 本体及びケーブルに無理な力や過大圧力をかけないで下さい。

9) 弊社では流量値を25°C, 1013hPa(1atm)、または0°C, 1013hPa(1atm)に換算して校正しています。
“CCM”, “LM”, “SCCM”, “SLM”はそれぞれ下記の状態でのガスの流量(ml/min, l/min)を表す記号です。

CCM, LM : 25°C, 1013hPa(1atm)
SCCM, SLM : 0°C, 1013hPa(1atm)

10) MFCのコントロールバルブでは完全な閉止は出来ません。
完全な閉止が必要な場合には別途閉止用バルブを設けて下さい。

11) コントロールバルブを全開にしたり、何らかの原因で故障が発生した場合、F.S.以上のガスが流れますのでご注意下さい。

尚、本取扱説明書は、お断り無く変更させて頂くことがありますのでご容赦下さい。

5.製品保証

1)保証期間

弊社発送後1年間とし、この期間内に発生し弊社に送付された下記4)項以外の故障品については無償で修理いたします。

2)保証範囲

弊社の製品本体に限定し、本体故障によって生じた損害の保証は行いません。

3)交換部品の保証

交換後90日または1)項保証期間までのどちらか長い期間。

4)免責事項

以下の場合には保証期間内であっても保証の対象にはなりません。

天災など不可抗力によって生じた故障。

取り扱いを誤ったために生じた故障。(コマンドの誤った使用によって生じた結果を含む)

不適切な環境での使用、或いは保管された場合。

定格仕様の範囲を超えて使用したり、改造を加えられたりした場合。

その他、弊社の責任範囲外と判断された場合。

<具体例>

a. 反応性の強いガスを使用した場合、バージが不完全であったり、ガスラインリークにより詰まりが生じた場合。

b. ダストやミストにより汚染又は詰まりを生じた場合。

返品されたものを分解点検し、有償、無償を判断いたします。

株式会社堀場エステック

〒601-8116 京都市南区上鳥羽錦立町11-5

フリーダイヤル 0120-077-633

<https://www.horiba.com/jpn/semiconductor/>

